

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;"><b>ぐるっと一周平塚の里</b></p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>NPO法人しろい環境塾</b>          問合せ先 興津 功          TEL: 047-404-3298 Email: shiroikakyojuku@kce.biglobe.ne.jp          ホームページ: <a href="http://kankyojuku.sunnyday.jp/">http://kankyojuku.sunnyday.jp/</a></p>
<p>目的</p>	<p>手賀沼等里山自然を保護や寺社文化財等を次世代に引き継ぐための市民の役割を考える。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年11月22日(土) 10:15~12:30 白井市平塚地区</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p><b>【プログラム概要】</b>          白井市平塚地区では、日本の原風景である里地里山がそのままに残されており、①谷津田のもつ歴史②下手賀沼の歴史と役割③平塚地区の歴史、文化、民族、風習について、郷土史家の案内でこの地区をそぞろ歩きした。          その中から①里山保全のための市民の活動実績を知る。②里山の自然を次世代に引き継ぐために何をなすべきか、特に市民の役割何かを考える。③寺社、文化財、歴史等を堪能する等の機会とした。</p> <p><b>【ルート等】</b>          10時15分 延命寺北側ベースキャンプ出発⇒八幡神社・鳥見神社⇒旧平塚分校⇒瀧田家(国重要文化財)⇒「舟戸」の歴史⇒下手賀沼⇒カンナ街道⇒延命寺 12時30分</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>一般市民 22名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>平塚鳥見神社</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>女人講石仏</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>国指定重要文化財瀧田家</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>下手賀沼舟戸</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>延命寺境内</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>如意輪観音・十九夜塔</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>年1回の企画で講師は延命寺檀家で地元の郷土史家を招聘した。応募人数は20名でしたが、当日飛び込みの参加2名で22名での散策となった。参加者は熱心にメモをとり質問も多く出された。終了後、参加者は白井市平塚地区の里山の素晴らしさ、地元農家の努力、保護・保全の活動に取り組む各種団体の献身的な活動を讃えていた。</p>

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;"><b>手賀沼親子魚とり体験と船上観察</b></p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>印西 水と暮らしを守る会</b>          問合せ先 竹内 順子          TEL&amp;FAX: 0476-46-5439 Email: inzaimizukura@yahoo.co.jp</p>
<p>目的</p>	<p>印西市の小学生に手賀沼に関心を持ってもらうため、親水広場に「オーダーメイド学習会」をお願いし、魚とりをして手賀沼の生き物を観察する。また、遊覧船から手賀沼を観察する。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年7月21日（月・祝日） 8：45～15：00 手賀沼・親水広場</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>行程（マイクロバスで移動）          8：45 千葉ニュータウン中央駅北口集合・出発（車中で学習会）          9：30 手賀沼親水広場 研修室 須藤雅彦 親水広場所長のレクチャー          魚とり体験（1時間）          生き物観察と講義（研修室）          12：00 昼食 水の館見学（ワークシートに記入）          13：15 船上見学（水の館前） 講師 松村定雄さん（我孫子景観を育てる会）          14：15 出発（車中でワークシート答え合わせ）          15：00 千葉ニュータウン中央駅解散</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>小学生4年以上の親子25名、会員3名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>ガサガサで何が獲れたかな？</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>沖の方までみんなで歩きました</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>沼に仕掛けたモンドリは大漁！</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>水の館研修室で生き物観察</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>手賀沼船上観察（集合写真）</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>船内で透視度を計測</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>（参加者アンケートの感想より）          ・魚とり体験も初めてだったのでとても楽しかった。たくさんの魚とふれあえたからよかった。          ・ふだんできない魚とりたいけんとかんさつができてよかったです。          ・楽しかった。とくにクルージングで魚がとびはねていたから。またさんかしたいです。</p>



<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;"><b>亀成川 生きもの観察会</b></p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>亀成川を愛する会</b>          問合せ先 亀成川を愛する会 事務局          TEL: 080-3594-6267 Email: kamenarilove@yahoo.co.jp          ホームページ: <a href="http://www.kamenari-love.com/">http://www.kamenari-love.com/</a></p>
<p>目的</p>	<p>2011年に保全再生作業を行った区域に生きものがどのくらい戻ってきているか観察し、亀成川の生物多様性に富んだ貴重な自然を保全する大切さを実感する。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2014年8月3日(日)9:30~12:00 亀成川本流と支流の古新田川合流部(保全再生区域)</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>集合 亀成川御所橋左岸          9:30 受付開始 受付後は随時活動場所の和田戸第1橋へ移動する          9:45 開会の挨拶 (副会長)          市長挨拶          講師紹介 萩原富司氏(土浦の自然を守る会)、          諸澤崇裕氏(自然環境研究センター)          本日の日程、注意事項説明          魚とりレクチャー (萩原講師)          10:00 魚とり開始 親子でサデ網やタモ網を使って魚などを採捕する。          10:40 魚とり終了          10:50 観察 (講師による説明)          11:20 集合写真撮影          11:30 閉会 各自集合場所へ戻り解散</p>
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>小学生(親子で)から大人          68名 (大人24名、子ども21名、スタッフ23名)</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">2011年保全再生作業を行った区域では、たくさんの生き物を捕獲することができた。親子で夢中に。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>講師による生き物の説明</p> <p>炎天下お疲れさまでした!</p> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年も印西市市民活動支援センターの夏休みボランティアプログラムより、地元印旛明誠高校生5名と大学生2名が、ボランティアとして運営に参加してくれた。受付、参加者へのサポート、観察機材の準備・後片付けと大変助かった。</li> <li>参加者の中学生が、夏休みの自由研究の題材にしようと熱心にメモをとっていた。</li> <li>親子のリーピーターが何組かいて、毎年楽しみにしているとのこと、主催者側としては励みになった。</li> </ul>

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;"><b>里山散策会 ー利根川土手と里山巡りー</b></p>																
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>印西ウエットランドガイド</b>          問合せ先 阿部 純          TEL: 0476-47-1455 Email: jun-abe-1@msi.biglobe.ne.jp          ホームページ: 印西ウエットランドガイド で検索</p>																
<p>目的</p>	<p>手賀沼流域の弁天川に沿って歩き自然と歴史にふれる機会とする。</p>																
<p>日時・場所</p>	<p>2014年10月19日(日) 9:30~15:30</p>																
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>〈概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手賀沼から流れ出る手賀川(弁天川)に沿って里山を歩き、野鳥や野草、昆虫などを観察する。</li> <li>・弁天川、六軒川沿いには明治から大正期に繁栄していた製糸工場(玉繭)の廃屋や今なお続く染色工場などもあり、歴史の学習にもなる。</li> <li>・暮らしと川について地形をもとに現地で考える機会とする。</li> </ul> <p>〈ルート〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合 成田線木下駅前 9:30</li> <li>⇒印西市中央公民館(小休止・貝化石解説w c)</li> <li>⇒弁天川(地形構成・河川・自然観察)</li> <li>⇒水辺の文学インフォメーション館(一日企画手賀沼関連の文学コーナーあり)</li> <li>⇒木下貝層⇒木下万葉公園(12:15~昼食w c)</li> <li>⇒木下河岸問屋吉岡屋土蔵(見学)⇒利根川土手散策</li> <li>⇒まとめ・解散 水辺広場前 15:30</li> </ul> <p>〈途中解説〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・谷津の構成、おいたち・川の流れ・湧水・サケ遡上・貝層の露頭地・貝化石</li> <li>・文学館・野鳥の生態・昆虫の食草・野草の同定・外来生物・吉岡問屋の解説</li> </ul>																
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>一般市民21人、スタッフ7人 合計28人</p>																
<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td data-bbox="164 1350 470 1579"></td> <td data-bbox="483 1350 790 1579"></td> <td data-bbox="802 1350 1109 1579"></td> <td data-bbox="1121 1350 1428 1579"></td> </tr> <tr> <td>駅前でのオリエンテーション</td> <td>弁天川に沿って歩く</td> <td>弁天川の橋の上で流域の説明</td> <td>水辺の文学館(手賀沼流域の企画展あり)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 1659 470 1870"></td> <td data-bbox="483 1659 790 1870"></td> <td data-bbox="802 1659 1109 1870"></td> <td data-bbox="1121 1659 1428 1870"></td> </tr> <tr> <td>国天然記念物木下貝層で解説</td> <td>シキミの実</td> <td>旧木下河岸問屋「吉岡問屋の土蔵」見学</td> <td>滔々と流れる大河「暴れ川の坂東太郎」の名を持つ利根川</td> </tr> </table>						駅前でのオリエンテーション	弁天川に沿って歩く	弁天川の橋の上で流域の説明	水辺の文学館(手賀沼流域の企画展あり)					国天然記念物木下貝層で解説	シキミの実	旧木下河岸問屋「吉岡問屋の土蔵」見学	滔々と流れる大河「暴れ川の坂東太郎」の名を持つ利根川
																	
駅前でのオリエンテーション	弁天川に沿って歩く	弁天川の橋の上で流域の説明	水辺の文学館(手賀沼流域の企画展あり)														
																	
国天然記念物木下貝層で解説	シキミの実	旧木下河岸問屋「吉岡問屋の土蔵」見学	滔々と流れる大河「暴れ川の坂東太郎」の名を持つ利根川														
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何よりも、雄大な利根川の流れを間近に見て、参加者皆が自然の素晴らしさを共有できたことが良かった。</li> <li>・自然と歴史を探りながらの散策だったが、どちらもそれなりの成果を持てた。</li> <li>・交通安全やハチ、ダニ対策等に気を遣ったが、怪我もなく無事に終了できた。</li> </ul>																



<p>企画名</p>	<p><b>里山散策会 一亀成川の上流部コース一</b></p>							
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>印西ウエットランドガイド</b>                  問合せ先 阿部 純                  TEL: 0476-47-1455 Email: jun-abe-1@msi.biglobe.ne.jp                  ホームページ: 印西ウエットランドガイド で検索</p>							
<p>目的</p>	<p>手賀沼流域の亀成川支流浦部川谷津を歩き自然と歴史にふれる機会とする。</p>							
<p>日時・場所</p>	<p>2014年10月29日(水) 9:30~15:30</p>							
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>&lt;概要&gt;                  ・印西市を流れる亀成川に沿った里山を歩き、野鳥や野草、昆虫などを観察する。                  ・「宝剣様」で地元で愛される古刹宝泉院地蔵堂を訪問し境内の自然や文化を学ぶ。</p> <p>&lt;ルート&gt;                  ・集合 北総線印西牧の原駅北口広場9:30                  午前コース・・・牧の原公園調整池(カモ、オオバン)⇒道標⇒皇太神宮⇒宗甫観音堂(乳房絵馬、女人講石造物)⇒亀成川谷津右岸散策(地形構成・河川・自然観察 etc)⇒地蔵寺宝泉院(行基創設の古刹)、別所根郷会館(昼食・休憩)                  午後コース・・・会館⇒亀成川谷津散策(左岸)⇒畑地(落花生ボッチ)・水田(二番穂)⇒道標⇒牧の原公園(まとめ)                  ・解散 牧の原公園 14:30 (予定より1時間程度早く終了)</p> <p>&lt;解説&gt;                  谷津の構成、寺社の歴史、鳥や植物・虫の同定、手賀沼流域の自然</p>							
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>一般市民 41人、スタッフ12人 合計 53人</p>							
<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td data-bbox="164 1238 555 1496">  <p>牧の原駅前オリエンテーション</p> </td> <td data-bbox="571 1238 962 1496">  <p>アマガエル 不思議な色に変身</p> </td> <td data-bbox="978 1238 1369 1496">  <p>斜面林に沿って散策</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="164 1563 555 1854">  <p>古刹宝泉院 昼食(会館)</p> </td> <td data-bbox="571 1563 962 1854">  <p>亀成川橋の上で地形解説</p> </td> <td data-bbox="978 1563 1369 1854">  <p>駅前の牧の原公園でまとめ・解散</p> </td> </tr> </table>			 <p>牧の原駅前オリエンテーション</p>	 <p>アマガエル 不思議な色に変身</p>	 <p>斜面林に沿って散策</p>	 <p>古刹宝泉院 昼食(会館)</p>	 <p>亀成川橋の上で地形解説</p>	 <p>駅前の牧の原公園でまとめ・解散</p>
 <p>牧の原駅前オリエンテーション</p>	 <p>アマガエル 不思議な色に変身</p>	 <p>斜面林に沿って散策</p>						
 <p>古刹宝泉院 昼食(会館)</p>	 <p>亀成川橋の上で地形解説</p>	 <p>駅前の牧の原公園でまとめ・解散</p>						
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50人を超える大勢での散策となりましたが、ポイントポイントで時間をしっかり取って見学や解説をしたので参加者の方々も良く分かったと好評だった。</li> <li>・交通安全やハチ・ダニ等にも気をつけて行動した。</li> <li>・川や斜面林沿いの道を歩き、野鳥や草花・樹木、昆虫などの観察をしながら歩き、参加者皆がゆっくりと楽しむことができた。</li> </ul>							

<p>企画名</p>	<p><b>手賀沼の魚を観察してみよう</b></p>	
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>千葉県手賀沼親水広場</b>                  問合せ先                  TEL: 04-7184-0555 Email: tegasin@ckz.jp</p>	
<p>目的</p>	<p>手賀沼の生物や水とふれあい、漁師さんとの語らいなどを通じて沼を身近に感じること、手賀沼を大切に思う気持ちを育む。</p>	
<p>日時・場所</p>	<p>2014年10月19日(日)、11月3日(祝・月) 共に 10:30~15:00                  千葉県手賀沼親水広場、他</p>	
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>1 概要: 沼の魚類等を採集し触ること、また胴長を履いた沼散歩(小学生4年生以上の希望者)では水や沼底の体感を得ること。さらに、船上からの自然観察や、漁師さんの定置網に入った魚類等の観察と沼の今昔について話を聞く機会を設定。</p> <p>2 プログラム等: ガイダンス(水の館:10分) ⇒ 魚類採集・観察(沼辺:70分) ⇒ 昼食(45分) ⇒ 移動(我孫子手賀沼漁協棧橋) ⇒ 魚類・鳥類・水質等の船上ガイド(遊覧船:30分) ⇒ 漁師さんの漁獲物観察等(手賀沼漁協棧橋:30分) ⇒ 船上ガイド(遊覧船:30分) ⇒ 移動(我孫子手賀沼漁協棧橋から水の館研修室) ⇒ 本日のまとめとアンケートの記載(水の館:10分)</p>	
<p>参加対象 参加人数</p>	<p>10月19日 参加者数: 32名(小学生15名、大人(保護者)16名、幼児1名)                  11月3日 参加者数: 20名(小学生10名、大人(保護者)9名)</p>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>沼散歩</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>魚類等採集</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>魚類等採集・観察</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>漁師さんの定置網観察</p> </div> </div>		
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p><b>【参加者の感想】</b>・水の中に入って魚をとるのが楽しかった。・手賀沼の生き物に興味を持っており、今回の会は大変楽しく、多くのことを学習させていただきました。・漁師さんの網にたくさんの魚が入っていて感動しました。また、手賀沼に入り沼の水深が思ったより浅い事を知り、手賀沼の知らない事を勉強できました。・身近な魚から鳥の話、漁師さんのお話などもりだくさんで、たくさんを学ぶことができとても楽しかったです。見たり聞いたりだけでなく実際に触れることができ、印象が強くなりました。・特に、サケが見られてうれしかったです。・手賀沼は思っていたより汚くありませんでした。小さな魚もたくさんいて安心しました。</p> <p><b>【実施団体から】</b>手賀沼流域フォーラム事務局の勧めもあり、キャンセル待ちの方のために急ぎよ2回目を開催しました。この2回目の船上ガイドでは事務局及び我孫子野鳥を守る会にご協力いただきました。漁師さんには多くの事をお教えいただきました。参加者、並べにご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。</p>	